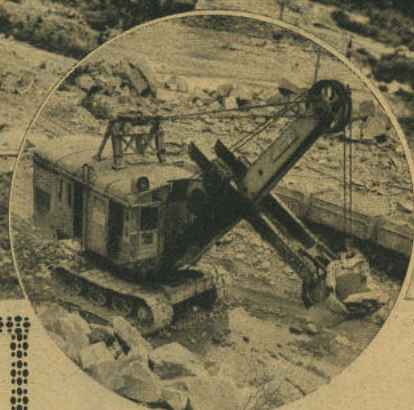


災害を
除く!!

総合開発の中心ダム

岩手のT・V・A・国土保全 其の五

電力を起し
産業の振興
土地改良し
食糧の増産



石淵ダムの
電気シヨベル

↑ 石淵ダム

胆沢川の石淵ダムは昭和廿一年、日本最初のロックヒルダムとして着工され、明年完成を目標としている。ダムの高さは五十三米、長さ三百三十米、総工費十億三千万円である。昨年十月はロックヒルダムに使用する材料の半分を一挙に得るため五十六トンの大爆破を行つて全国に知られている。↓

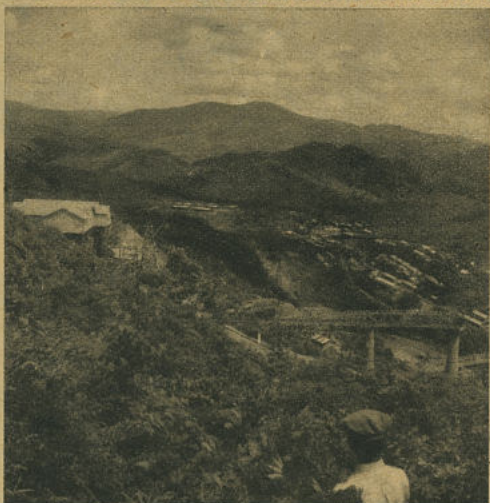
五大ダムの構想

北上川治水の根本対策として、本水系の洪水量毎秒九千立方メートルを支流筆石、和賀、猿ヶ石、胆沢の各河川、及び本流の四十四田に洪水調節用ダムをつくり、洪水量二千立方メートルを調整し、更に舞川遊水地で七百立方メートルを低減し、狐禪寺狭窄部の局部的改修も行い、六千三百立方メートルの洪水量を流下せしめようとしている。この五大ダムはその中心であり、洪水調節の外に発電、灌漑に利用される多目的ダムであつて、現在着工されているのは猿ヶ石、胆沢川のダムで、明年は和賀川が予定されている。

猿ヶ石ダム

猿ヶ石ダムは五大ダムの内最初に計画されたものであるが、戦争中に中止され、昨年再び工事が見返資金四億円を得て開始された。総工費は廿四億円、ダムの高さ八一・五米、長さ三百卅米、貯水量は一億四千立方メートルで面積は相模湖の約二倍に当る。

← 猿ヶ石ダム全影

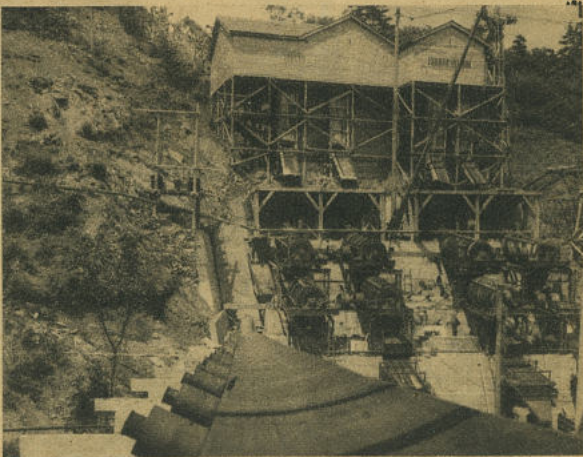
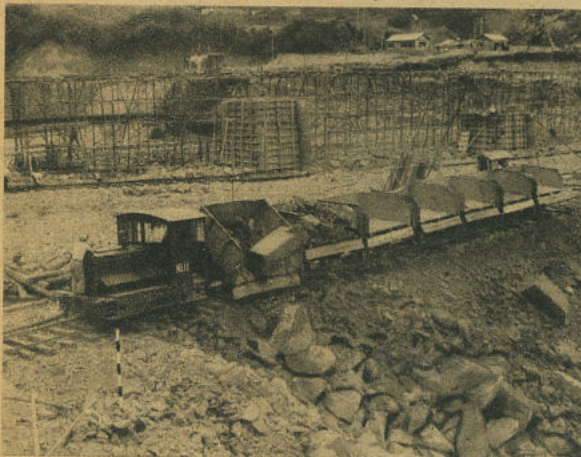


↓ 猿ヶ石ダム

コンクリート・ミキサータ



← 石淵ロックヒルダムの現場



猿ヶ石ダムの土木機械で右は材料運搬のベルトコンベア、左はトロンメル

